



## 1. 第20回全国大会・開催報告(2012年10月6日(土), 東京大学 山上会館)

2012年10月6日(土), 東京大学 山上会館にて, 第20回全国大会が開催されました。今回から「ポスターセッション」を併設したこともあり, 会場は大盛況となりました。心より感謝申し上げます。以下, 大会プログラムの概要をご報告いたします。

### ◆開会式:10:00~10:10 (会場・2階大会議室)

開会の挨拶/総合司会:菅原 光政(情報文化学会 副会長, 岩手県立大学)

### ◆午前の部 研究発表会:10:10~12:10

<第1セッション>「産業・経済」(会場・201, 202)

<第2セッション>「医療」(会場・203)

<第3セッション>「地域・メディア」(会場・001)

### ◆基調講演:13:10~13:50(会場・2階大会議室)

講師:片方 善治(情報文化学会 名誉会長)

### ◆贈賞式:13:50~14:30(会場・2階大会議室)プレゼンター:片方 善治

### ◆午後の部 研究発表会:14:30~16:30

<第4セッション>「モバイル」(会場・201, 202)

<第5セッション>「情報システム」(会場・203)

<第6セッション>「研究テーマにみる情報文化学の課題」(会場・001)

<ポスターセッション>(会場・大会議室 脇:14:30~16:30)

### ◆総会:16:30~16:50(会場・2階大会議室)報告:須藤 修(情報文化学会 会長), 司会:長田 攻一(早稲田大学)

### ◆交流会:17:00~19:00(会場・1階談話ホール・レストラン(ハーモニー))

## 2. 第20回通常総会のご報告

第20回通常総会(議長:須藤 修 会長)において, 以下の議案が承認された。

### 第1号議案 2011年度活動報告の承認に関する件

1.1 2010年度全国大会, 1.2 委員会・支部・部会の活動, 1.3 退職者の年会費

### 第2号議案 2011年度決算報告および監査報告の承認に関する件

2011年度決算は別紙のとおり。(「3. 2012年度 会計報告」を参照)

### 第3号議案 役員の承認に関する件

### 第4号議案 2012年度活動計画案の承認に関する件

4.1 第20回全国大会の開催, 4.2 学会誌・ニュースレターの発行, 4.3 支部・研究部会・委員会の活動計画

### 第5号議案 2012年度予算案の承認に関する件

2012年度予算案は別紙のとおり。(「3. 2012年度 会計報告」を参照)

### 3. 2012 年度 会計報告

#### 2011 年度収支決算書

(自 2011/04/01 至 2012/03/31)

1.収入の部	(単位:円)	差額
科目	金額	(予算-実績)
入会金・会費	1,768,000	-332,000
広告協賛金	1,405,000	140,000
大会参加費等	292,000	-8,000
学会誌抜き刷料	223,140	-376,860
雑収入	210	210
前期繰越金	2,045,237	—
収入合計	5,733,587	-576,650

2.支出の部	(単位:円)	差額
科目	金額	(予算-実績)
印刷製本費	1,809,126	-190,874
事務処理費	600,000	0
通信・発送費	152,001	-97,999
旅費交通費	68,810	-31,190
研究・会議費	116,240	-83,760
消耗品・雑費	52,670	-47,330
大会運営費		—
会場・会議費	333,778	83,778
印刷製本費	397,933	-152,067
人件費等	60,000	-100,000
支出合計	3,590,558	-619,442

3.資産状況	(単位:円)
科目	金額
現金	311
銀行預金	1,857,718
郵便貯金	299,000
合計	2,157,029

#### 2012 年度収支予算書

(自 2012/04/01 至 2013/03/31)

1.収入の部	(単位:円)
科目	予算額
入会金・会費	1,900,000
広告協賛金	1,200,000
大会参加費	300,000
学会誌抜き刷料	500,000
収入合計	3,900,000

2.支出の部	(単位:円)	備考
科目	予算額	
印刷製本費	1,800,000	学会誌等
事務処理費	600,000	
通信・発送費	200,000	Web 管理含む
旅費交通費	100,000	
研究・会議費	150,000	支部, 報告等
消耗品・雑費	100,000	
大会運営費		
会場・会議費	250,000	
印刷製本費	500,000	予稿集等
人件費等	140,000	講師含む
支出合計	3,840,000	

#### 4. 新役員(2012年10月~2013年10月)

	理事	所属・職位	担当予定業務
	伊藤 直哉	北海道大学 教授	北海道支部支部長
	稲垣 耕作	京都大学 准教授	近畿支部支部長
	岡谷 大	法政大学 講師	編集委員会委員
	長田 攻一	早稲田大学大学院 教授	編集総括, 総務

	片方 善治	高崎商科大学 客員教授	名誉会長, 学会誌編集顧問
	河口 洋一郎	東京大学大学院 教授	顕彰事業選考委員会委員長
	菅原 光政	岩手県立大学 学部長	メディア総括, 東北支部支部長, 学会誌編集委員長
	須藤 修	東京大学 教授	会長, 学会業務全般
	添野 勉	国立民族博物館 研究員	会員管理委員会委員長
	辻本 篤	東京大学大学院 客員研究員	ニューズレター編集委員長
	遠山 茂樹	高知大学 准教授	データベース委員会委員長
	(中山 茂)	(鹿児島大学 教授)	九州支部支部長
	西垣 通	東京大学大学院 教授	総務委員会委員長
	平澤 洋一	広島大学 客員研究員	総務総括, 支部・部会総括, 関東支部副支部長
	松永 公博	名古屋学院大学 教授	中部支部副支部長
	藤本 孝一郎	城西短期大学 准教授	会計委員会委員長
	山下 倫範	立正大学 教授	全国大会プログラム委員会委員長
	<b>評議員</b>	<b>所属</b>	<b>担当予定業務</b>
	石部 公男	聖学院大学 教授	全国大会プログラム委員会副委員長
	稲垣 秀人	武蔵大学	関東支部支部長
	井之上 喬	京都大学 特任教授	産業部会部会長
	大井 奈美	東京大学大学院 特任助教	研究委員会委員, 選挙管理委員
	大江 宏子	横浜国立大学 教授	女性部会部会長
	樺島 榮一郎	相模女子大学 講師	総務委員会幹事, 学会誌編集委員会委員
	古坂 正人	東京工科大学・非常勤講師	全国大会副実行委員長, 選挙管理委員会委員長
	税所 哲郎	群馬大学 教授	渉外委員会委員長
	寺本 卓史	城西国際大学 准教授	広報・交流委員会委員長, データ管理委員会委員長
	堀川 三好	岩手県立大学 准教授	東北支部副支部長, 学会誌編集委員会委員
	安岡 寛道	野村総合研究所 上級コンサルタント	MOT 部会部会長
	安田 孝美	名古屋大学 教授	学会誌編集委員長退任, データ管理委員会副委員長
	八幡 耕一	龍谷大学 教授	中部支部支部長退任, 近畿支部副支部長
	吉田 友敬	名古屋文理大学 准教授	中部支部支部長
	渡辺 祥郎	崇城大学 教授	MOT 副部会長
	<b>監事</b>	<b>所属</b>	<b>担当予定業務</b>
	森田 富士男		会計監査
2	坂本 眞一郎	県立宮城大学 教授	会計監査

注: 中山 茂先生は清水次朗(福岡工大)の後任, 大井奈美先生(東大大学院)は大橋照枝先生の後任。

## 5. 2012年度(2012年4月1日～2013年3月31日)支部・部会報告

- ・中部支部研究会(名古屋大学情報文化学部 共催, 日時:2012年6月16日(土), 14:00～16:40, 会場:名古屋大学情報科学研究科)
- ・関東支部 研究会(日時:2012年11月3日(土), 10:0～17:00, 会場:港区立障害者センター)
- ・プロジェクト・10 シンポジウム 2012(情報文化学会 中部支部共催, 日時:2012年11月8日(木) 13:00～17:40, 会場:名古屋大学)
- ・MOT 部会(日時:2013年年1月25日(金),18:30～20:00, 会場:野村総研)
- ・九州支部大会(日時:2013年2月11日(月), 13:00～16:00, 会場:熊本県立大学)

- ・東北支部大会(日時:2012年2月15日(金), 13:30~17:30, 会場:岩手県立大学)
- ・北海道支部研究会(日時:2012年6月23日(土), 会場:北海道大学)

## 6. 第21回全国大会開催のご案内

第21回全国大会を2013年10月12日(土), 東京大学・山上会館で開催いたします。発表のエントリー方法, 発表原稿等の受付方法は下記をご参照ください。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

### 6.1 統一テーマ, 会場について

- 統一テーマ:「ビッグ・データと情報文化」
- 日時:2013年10月12日(土), 10:00~19:00
- プログラム: 開会式, 研究発表, 基調講演, 贈賞式, 総会, 交流会
- 会場:東京大学 山上会館(〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3-1 東京大学 本郷キャンパス内)
- 大会参加費:5,000円(一般会員), 3,000円(学生会員), 交流会費:5,000円(一般会員), 3,000円(学生会員)

### 6.2 発表のエントリーについて

**\*お申込みの際は、「一般発表」, もしくは「ポスター発表」, どちらを選択されるかをご報告ください。**

(1) 受付期間/受付先(jics.conference.2012@gmail.com は、2013年度以降も、引き続き利用いたします。)

① 受付期間:2013年7月1日(月)~7月5日(金), ② 受付先:jics.conference.2012@gmail.com(全国大会 発表原稿担当 宛)

(2) ご提出物

- ① 「発表題目」, 「発表者の氏名・所属」及び「連絡先(住所, 電話番号, メールアドレス)」, 「キーワード(3~5つ)」を記載した文書(ビデオデッキ, DVD デッキ等を会場側で準備する必要がある場合, この文書にその旨を記載してください)
- ② 発表エントリー原稿(A4で2枚~4枚, 書式自由) \* 注意:発表の順番・時間帯についての希望は受け付けられません。

## 7. 第19回 情報文化学会賞のご案内

「第19回 情報文化学会賞」の対象を公募いたします。2013年10月12日(土)に開催される第21回全国大会で贈賞式をおこないます。学会賞応募手続き等の詳細は、ホーム・ページでご確認ください。追って関連情報を掲載いたします。

## 8. 「JICS 便り」名誉会長 片方 善治

<地方支部の学会活動について>

情報文化学会には6支部があり, 支部長・副支部長のリーダーシップのもと, それぞれ支部としての活動を行っている。6つの支部を北から紹介すると, 北海道, 東北, 関東, 中部, 関西, 九州となる。支部活動の主なるものは研究集会あるいは支部大会の名前のもとで開催される地方支部会員の集会である。この集会の要となるものは研究発表である。毎年, 東京大学において全国大会が開催され, このときに多くの研究発表が行われるが, 地方に在住する学会員には上京の経費などの関係で, 参加が難しい場合がある。しかし支部の研究集会は近くの大学などが会場となるので, 参加しやすいと思われる。このような機会を活用して, 多くの発表が行われることを希望している。学会員同士が交流をする場でもある。地方支部の集いを通じて, コミュニケーションが活発に行われ, 本学会が発展・充実するようになることを願っている。地方支部の研究集会における基調講演の講師を依頼されることがある。都合がつく場合, よろこんで引き受けるようにしている。今年は九州支部と東北支部から講師の依頼があった。参考までに実施内容について, 下記に記す。九州支部:2月11日午後1時より, 熊本県立大学において。テーマは「ビッグデータと情報文化学」。東北支部:2月15日午後1時より, 岩手県立大学において。テーマは「情報文化学の新動向—ビッグデータとM to Mについて—」。両支部ともにビッグデータを扱うが, 前者の場合は時間の関係もあり, 概論的な内容となる。それに対して後者の場合は, 詳細について述べるように要求され, 十分な時間を頂いた。いずれにせよ, このような機会を大切に, それぞれに工夫を凝らした内容にするつもりである。最後になったが, 各支部の活動が, 今後ますます盛んになることを願って, 筆をおく。(2013年1月21日 記す)